



## C 日本人の identity を考えよう

講師：ピアノ講師 ヘルムリンガー麻美

司会：AZ-House 英会話教室主宰者 乾 和美

伝統や知恵、文化を自分らしく世界中の人と共有できるようにアイデンティティ(日本人と私)についてグローバル化や多文化共生の中でどんな日本人でありたいか、今できることは何かを考えた。

- ①この人は日本人！日本人の条件とは？
- ②海外の人に知ってもらいたい日本と日本人の良さ
- ③なりたい自分について



## D 世界地図を開いて青春の夢を描こう

講師：高知大学 平岡 恋

講師補助：高知大学 梅下 麗

青少年が参加できる内閣府青年国際交流事業や海外スタディツアー、交換留学プログラムなどをテーマに参加者一人ひとりが『青春の夢』をデッサンし、その夢の実現プランをディスカッションした。

- ①人生で挑戦したいこと 10 のリスト
- ②近い未来でやり遂げたいことを 3 つ選択
- ③理想のあなたに近づくために、今あなたにできること



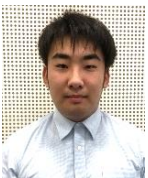
### 高知県立小津高等学校 和田 木ノ葉

日本人は約束を守ると信頼されていると聞き、日本人であることを誇りに思った。海外との違いを受け入れるとともに、日本人らしさをどう守っていくか、日本人として考えていかなければならないと学んだ。



### 高知県立中村高等学校 西田 マリー

私は日本人とインドネシアのハーフで「自分は日本人なんだろうか」と考えたこともあったが、この分科会から、日本が好きで文化を大切にしたい気持ちがあれば、日本人として生きられるということ学んだ。



### 高知県立嶺北高等学校 大石 真也

普段何気ない気持ちでしていることが、外国とは違うと知り、人とのコミュニケーションや相手に自分の意見を伝えること、相手の意見を受け入れる心が大切だと感じた。



### 高知県立高知西高等学校 長岡 遥佳

自分の好きなことや続けてきたことが、今の自分や将来のアイデンティティをつくることなど、私にはとても新鮮だった。ピアノ演奏も聴くことができ、本当に貴重な時間となった。



### 高知県立山田高等学校 岡本 理央

「日本人とは何か」「日本人がこれから日本に残していくべきものは何か」など、日常では考えないことを考える機会となった。また、この内容から人種差別や先入観に気付くことができ、来てよかったと思った。



### 高知県立高知東高等学校 黒川 備玲

当たり前になっている日本人の価値観を大切にしたいと思った。好きなことと収入のどちらを優先するかと問われ、後者を選択した自分がいた。アイデンティティを考える自分が好きで楽しかった。



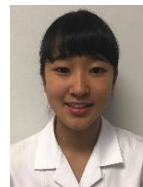
### 土佐中学校 中村 勇太

様々な夢を持つ人がいる中、他人を応援する夢を持つ人が輝いて見えることを知った。また、ディスカッションを通して、自分の中で親友の存在が大きいことも発見した。夢をもって行動することが重要だと学んだ。



### 高知県立高知国際中学校 山本 伊織

ハッシュタグ(夢や目標を書く)が一番印象に残った。グループディスカッションでは初めて会う人とも仲良くなりやすい雰囲気があった。外国にはいろんなところがあることが分かった。また来年も参加したい。



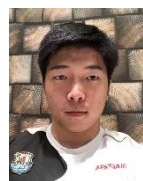
### 高知県立追手前高等学校 岡 佳音

人生の振り返りグラフを描いて「自分が乗り越えてきたこと」、「これからどうすればいいのか」が見えてきた。講師の話から海外体験は大きな体験になることを知った。もっと人と関わり積極的になろうと思った。



### 高知県立高知西高等学校 不破 琉華

自分の夢に対して様々な文化背景を有する人から意見をもらえて素晴らしい体験をした。人とは違う体験をした人は自分に自信があるし、大きく成長していた。具体的な夢を考えようと思えるきっかけになった。



### 横浜市立大学 澁谷 麻斗

ハッシュタグを使って自分のやりたいことや夢を共有し、人生グラフでは自分理解を深めた。高校生と同じ目線で話すことや彼らにどのような情報を提供したらいいのかわかり、自ら考えつつ、大きな学びを得た。



### いの町教育委員会栄養士 石黒 圭

初めて参加して生徒や学生が多いのに吃驚した。同じような感覚の人たちと話ができる環境が新鮮だった。似たような人と過ごすエネルギーをもらえる。年齢に関係なく楽しめたフォーラムはさらに新鮮だった。